

委員会評価報告書

事業名	公民館施設管理事業（令和元年度実施）				
担当課・室・係	社会教育課・社会教育係				
事業の目的	地域住民が集う公民館を安心・安全に利用できるよう、公民館機能の充実を図る。				
事業の概要	生涯学習の拠点である公民館の施設や設備、管理運営などの機能の充実を図るため、各設備の保守点検を行うとともに、公民館の開館日に係る利用時間内において、職員が勤務しない夜間及び休日の警備業務を委託している。また、災害時における避難所としての役割を果たせるよう、耐震性の確保と安全性を維持するために公民館の整備が進められている中で、経年劣化した備品及び不足する備品の購入を行った。				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>公民館施設は市民が教養を育み、文化的な活動を行う場として利用されており、また、災害時における避難所としても重要な機能を果たすことから、事業結果は良好と認められるが、以下のような問題点も見受けられる。</p> <p>利用料減免の団体が長時間施設を借りたりすることにより、他の市民が利用できないことがある。</p> <p>令和3年4月から指定管理になることから、これまで同様の施設管理が可能か懸念がある。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休止・廃止
<p>【提言など】</p> <p>公民館施設を適切に管理することは、市民に文化活動の場を提供するだけでなく、災害時の避難所を確保しているという安心感につながることから事業の今後の方向性は継続とし、特に以下の点を求める。</p> <p>指定管理になっても、公平公正で直営と変わらない施設管理に努め、公民館ごとに管理の差が出ないようにすること。</p> <p>指定管理後は管理者に丸投げするのではなく、修繕等があれば管理者と十分協議すること。</p> <p>災害時の避難所としてコロナウイルス感染防止に十分な対策をとること。</p>					